

第1講 因果関係の判断

- I 刑法における因果関係の意義
- II 「危険の現実化」の判断方法
- III トランク監禁事件の検討

第2講 不真正不作為犯における作為義務

- I はじめに
- II 作為義務の発生根拠
- III 近時の裁判例
- IV ひき逃げと不作為犯
- V 不作為の死体遺棄罪

第3講 正当防衛(1)

一緊急状況性の判断

- I はじめに
- II 正当防衛の時間的限界
- III 正当防衛の規範的限界
- IV 具体的事例の分析
- V 行為全般の状況に基づく急迫性の判断

第4講 正当防衛(2)

一防衛行為の相当性の判断

- I はじめに
- II 「やむを得ずにした行為」の意義
- III 盗犯等防止法における相当性
- IV 警察官の武器使用と正当防衛

第5講 正当防衛(3)

一防衛行為の一体性の判断

- I はじめに
- II 問題の所在
- III 判例の分析
- IV 若干の検討
- V 近時の裁判例の検討

第6講 実質的違法性の判断

- I はじめに
- II 実質的違法性阻却の判断
- III 不法残留罪における実質的違法性
- IV 親権者による略取誘拐行為

第7講 故意と事実の錯誤(1)

一構成要件該当事実の錯誤

- I はじめに

- II 故意の認識対象
- III 構成要件該当事実の錯誤
- IV 具体的事実の錯誤
- V 抽象的事実の錯誤

第8講 故意と事実の錯誤(2)

一因果関係の錯誤をめぐる問題

- I はじめに
- II 因果関係の錯誤をめぐる学説の展開
- III 遅すぎた構成要件実現
- IV 早すぎた構成要件実現

第9講 故意と事実の錯誤(3)

一違法性阻却事由の錯誤

- I はじめに
- II 違法性阻却事由の錯誤について
- III 誤想防衛・誤想過剰防衛
- IV 誤想過剰防衛に関連する問題
- V 近時の裁判例の検討

第10講 故意の認定をめぐる問題

- I はじめに
- II 故意の態様
- III 殺意の認定

第11講 過失犯(1) 一過失犯の構造

- I はじめに
- II 過失犯の構造について
- III 結果回避義務の判断
- IV 予見可能性の判断

第12講 過失犯(2)

一近時の特殊過失事件について

- I はじめに
- II 三菱自動車ハブ脱落事件
- III 渋谷温泉施設爆発事件

第13講 責任能力の判断について

- I はじめに
- II 責任能力の意義
- III 近時の判例の動向

第14講 実行の着手について

- I はじめに
- II 「実行の着手」をめぐる基本的理解

- III 危険性の判断方法
- IV 間接正犯・離隔犯の実行の着手
- V 近時の判例の動向

第15講 共同正犯をめぐる問題(1)

一共謀共同正犯の成否について

- I はじめに
- II 基本的な理解
- III 共同正犯の正犯性
- IV 判例の展開

第16講 共同正犯をめぐる問題(2)

一共犯関係の解消について

- I はじめに
- II 基本的な理解
- III 最高裁判例の分析
- IV 解消の規範的評価について

第17講 共同正犯をめぐる問題(3)

一承継的共同正犯の成否について

- I はじめに
- II 従来の議論について
- III 平成24年判例の意義について
- IV 因果性の必要な範囲
- V 特殊詐欺の「受け子」と「だまされたふり作戦」

第18講 共同正犯をめぐる問題(4)

一共謀の射程について

- I はじめに
- II 共謀の射程の意義
- III 近時の裁判例の検討

第19講 共同正犯をめぐる問題(5)

一過失犯の共同正犯について

- I はじめに
- II 学説の諸相
- III 判例・裁判例の動向
- IV 明石歩道橋事件

事項索引
判例索引

FAXでのご注文は、切りとらずにそのままご送信ください。FAX 03-3233-2871

申込書

＊判例講座 刑法総論

申込

部

ご所属名

庁・道・府・県

署・隊・課

貴社の個人情報の取扱いに同意の上、申し込みます。

ご担当者名

(TEL :

)

備考欄

個人情報の取扱いについて 株式会社立花書房 個人情報管理者 総務部長

利用目的 お客様の個人情報は商品発送・サービス実施とご案内・お問合せへの回答に利用します。第三者提供 本人の同意がある場合又は法律に基づく場合を除き、第三者に提供しません。委託 利用目的の達成に必要な範囲内で取扱いの一部を委託することがございます。開示請求・問合せ窓口 本人からのお申し出により、個人情報の利用目的の通知・開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止又は消去、第三者への提供の停止・提供記録の開示に対応します。弊社窓口 (info@tachibanashobo.co.jp) までご連絡ください。提供の任意性 個人情報のご提供は任意ですが、必要な項目を頂けない場合、お申込みをお受けできない場合がございます。



立花書房

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-2

TEL:03-3291-1561(代表) https://tachibanashobo.co.jp